

『出会いとは偶然ではなく必然』

春の足音が少しずつ近づいてきました。いよいよ来週は卒園式です。玄関前にぞう組の子どもたちの写真を飾りました。生まれたころの写真と現在の写真です。見ているだけで笑顔になり、保育園での子どもたちとの思い出が蘇ります。

卒園文集のあとがきに、ぞう組担任の山内が思いを綴っています。

腹ばいで前に進みヨチヨチ歩いていたあかちゃんが、「イヤイヤ」と自己主張するようになった。友だちのものが素敵に見えて、おもちゃを引っ張り合った。コロナになって友だちが恋しくなった。周りが見えるようになって行事は緊張した。気付けばもうぞうぐみになっていった。あつという間の6年だった。笑って泣いてケンカをして仲直り。今では自分で考える。ケンカをしても自分たちで解決する。困ったときは友だちが助けてくれる。いつの間にか、こんなに大きくなったんだね。

4月からは小学生。先生も一緒に行きたいな。みんなともっと一緒に遊びたい。みんなと過ごした時間は本当にあつという間で、もう一度戻ってまた一緒に過ごせたらいいのと思うけれど、これからも動いてゆくみんなの日々を楽しみにしたいと思います。(中略)

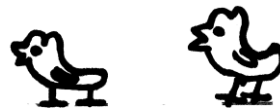
みんなと会えたこと、それはきっと偶然ではなく必然だったと思います。悩んでも困っても、みんなの笑顔がパワーとなり、元気の源となりました。新田保育園に来てくれてありがとう。楽しい日々をありがとう！

ぞう組が2歳児の終わり頃から、新型コロナウイルスが流行しました。休園中の会えない淋しさ、「また明日ね」と言えない苦しさ。そんな中で先生たちは、大切な毎日が新型コロナウイルスの流行で奪われないよう、たくさんのかたを話し合いました。変わらず様々な体験ができるよう、必死で考えてきました。みんなにとって保育園生活はどうだったかな、そう思う私に「ほいくえんは、ぜ〜んぶたのしかった。だってせんせいたちがいたから」と、背中に飛び乗ってくるぞうぐみの子どもたち。「ありがとう。どんなことがあっても、その思いに答え続けたい」それは卒園してもずっと。子どもたちの言葉に、大きな責任を感じ、これからの保育園を託された気がしました。今後も子どもたちの未来を応援しています。

共に『しあわせな世界をつくりましょう』

文責 濱本昌子

～お知らせ～



田口未来保育士は、3月をもって退職いたします。

3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		
		卒園式の練習(5歳児)	誕生会・写真の日				健康体育(3・4・5歳児)・避難訓練	健康診断(0歳児・他)	卒園式の練習(4・5歳児)		卒園式				ぞう組お別れ会	幼児組遠足(3・4・5歳児)	保護者の会総会								運営方針会議			新年度準備週間					

